

### 国民年金からのお知らせ

#### ねんきんネットについて

ねんきんネットは、国民年金第1号被保険者・第3号被保険者、厚生年金の被保険者、年金を受給している人が利用でき、いつでも自分の年金記録を照会したり、年金見込額の試算をしたり、年金請求書や源泉徴収票の再交付申請書のダウンロード等をパソコンやスマートフォンで行う事ができるサービスです。

※「ねんきんネット」のご利用には、ユーザIDの取得（ご利用登録）が必要です。詳しくは国民年金HP「ねんきんネット」で検索してください。

#### ねんきんダイヤル・予約受付専用電話のお知らせ

各年金事務所で年金受給の申請手続や、年金相談を利用する場合は、ねんきんダイヤル、または予約受付専用電話で予約をお願いします。

予約すると、県内だけでなくこの年金事務所でも手続・相談できます。予約優先となりますので、予約がない場合はお待ちになる場合があります。ぜひ、予約してからお出かけください。

ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165 予約受付専用電話 ☎ 0570-05-4890

問合せ 川越年金事務所 ☎ 049-242-2657 [http://www.nenkin.go.jp/n\\_net/](http://www.nenkin.go.jp/n_net/)

町民課 戸籍年金担当 ☎ 146

### 納税は便利でエコな口座振替で

口座振替による納税は、指定した口座から納期限ごとにお金を自動的に引き落として納税する制度です。振替を希望する口座のある金融機関で一度口座振替の申込みをすれば、納税のたびに金融機関、コンビニエンスストア等に赴く必要はありません。また、口座振替は紙資源の節約になるため、環境保全に貢献することになります。納税には、便利でエコ、かつ納め忘れのない口座振替を利用しましょう。

口座振替取扱金融機関 ・埼玉縣信用金庫 ・埼玉りそな銀行 ・りそな銀行 ・武蔵野銀行 ・東和銀行  
・埼玉中央農業協同組合 ・中央労働金庫 ・みずほ銀行 ・ゆうちょ銀行（郵便局）

#### 申込み方法

振替を希望する口座のある金融機関へ通帳・通帳届出印・（お持ちの方は）納税通知書を持参し手続をしてください。町内の金融機関には、小川町口座振替依頼書が用意されていますが、町外の金融機関で手続をする場合は、口座振替依頼書を持参する必要があります。

#### 開始時期

原則として金融機関窓口で申込みした日の翌月の納期限から開始します。固定資産税を第1期から口座振替希望の場合は、お早めに口座のある金融機関で申込みをお願いします。

問合せ 税務課 管理担当 ☎ 125、126

### 納め忘れの方は至急納付をお願いします

問合せ 税務課 納税担当 管理担当	問合せ パトリアおがわ (長生き支援課) 介護保険担当	問合せ 町民課 後期高齢者医療担当
☎ 125・126	☎ 74-2323	☎ 148・149

### 移住サポート通信 ～連載第32回～

#### 分校カフェ『MOZART（モザート）』でも移住サポート中です！

小川町移住サポートセンターは、平成30年度も多くの方にご利用いただきました。

1月末日現在、累計200件を超える移住希望登録をいただいております。そのうち約1/4の方が空き家（アパートを含む）や空き店舗を利用しています。

現在は、駅前通りの移住サポートセンターに加え、旧小川小学校下里分校にオープンした分校カフェ『MOZART（モザート）』も移住相談の窓口として移住希望者の受け皿となっています。豊富な地域食材を使用した食事やドリンクを楽しみながら、リラックスした雰囲気でお小川町での暮らしをイメージできる、そんな快適空間を目ざしています。



この度、MOZARTの移住相談をもっと気軽にご利用いただけるよう、客席に案内カードを設置しました。町内にある空き家、空き店舗の活用に関するご相談も大歓迎です。お気軽にスタッフまでお声がけください。



小川町移住  
サポートセンター

楽市おがわ2階

☎ 74-1515

火～日曜日

午前9時30分～

午後5時

### ～ おがわまちが好きだから もっと知りたい ～ 観光案内所「楽市おがわ」通信 ～連載第21回～

3月になり寒さもだいぶ和らいできました。周囲の山々の木々もすっかり春支度が整っているかのようです。

ところで、みなさんは小川町が万葉集に深い関わりがあることを知っていますか？万葉集は4500首余が飛鳥～奈良時代に歌われ編集されていますが、難読漢字も多く解読が進みませんでした。幼い頃から万葉集の研究を志していた学僧・仙覚は、鎌倉幕府から校訂を命じられ、当初は鎌倉で校訂本を、その後は小川町増尾（諸説あり）で「万葉集註釈」を完成させました。どうしてこの地が選ばれたのか、その答えは観光案内所で！



小川町と仙覚の関わりが世間に広まったのは、明治時代の国文学者、歌人でもあり万葉研究家・佐佐木信綱と、石川巖氏（能増出身）、大塚伸太郎氏（大塚出身）らの尽力によるものです。大塚地区にある中城跡には「仙覚律師顕彰碑」が建てられ、仙覚の功績を讃えています。

また、近年では、駅から顕彰碑までのルートに約70本の万葉モニュメントが設置され、万葉の歌を感じながら歩けるコースが多くの方々に利用されています。

観光案内所では、関連書籍『万葉うためぐり』も取り扱っています。ぜひお立ち寄りください。

「楽市おがわ」 営業時間 午前9時30分～午後5時（月曜休館） ☎ 74-1515

**みんなの川柳** (作者氏名五十音順で掲載)  
昔あそび子より大人がムキになり 荒井 章さん(腰越)  
うまいもの丈夫なうちに食っておく 石井 道雄さん(大塚)  
震える手合否通知の封を切る 内野 とくさん(小川)  
スーパーで世代交代良く分かる 久保 久美子さん(大塚)  
宝くじはずれと思うも夢を買う 久保 陽子さん(小川)  
古稀になり若いネと伯母 今年100 小杉 一雄さん(小川)  
耳遠く内緒話も大声で 島田 伊正さん(大塚)  
お供えを鏡開きに食べそこね 竹澤 一男さん(腰越)  
襷かけ母校の誇りドラマあり 野口 正行さん(青山)  
お袋へ八十、二十の歯に感謝 舟山 正夫さん(小川)  
囲碁界を揺らす小さな指の先 正木 佳一さん(伊勢根)  
お買物 限定品に手を延ばし 渡辺 輝子さん(みどりが丘)

**作品募集**  
自作・未発表の作品をお送りください(1か月につき、おひとり2句まで)。各月25日必着。作品(楷書でお願いします)とともに、住所・氏名・電話番号を明記してください。総務課で選考し、掲載(12句まで)します。

問合せ・応募先 総務課 広報広聴担当  
FAX 74-2920  
(〒355-0392 小川町大字大塚55)